

The Japanese Association for Migration Studies

The 28th Annual Conference at Nanzan University



<http://imingakkai.jp>

大会シンポジウムテーマ

「スポーツ×移民×映像～移民研究はどんなプレイができるか」

東京五輪が差し迫る中、今年の年次大会はサッカー・ワールドカップ開催の真っ只中に、ブラジルからの入移民が最も多く住む愛知県で開催されることを加味し、シンポジウムのテーマは「スポーツ×移民×映像 ～ 移民研究にどんなプレイができるか」とする。議論の起爆剤として映像を無料上映して地域住民に参加を呼びかけ、「研究者×一般市民×移民」の対話を促す。まず、群馬県大泉町を舞台にした、サッカーを通じて日本人と在住外国人が切磋琢磨する物語の「多文化共生まち映画」、『サンゴーヨン★サッカー』をポルトガル語字幕付きで上映する。次に、日系ブラジル人ジャーナリストが、日本で格闘家を目指す移民を追ってユーチューブで配信しているドキュメンタリーシリーズを、日本語字幕付きで上映する。両作品のプロデューサーや出演者がその

制作意図や意義を解説し、次いで文化人類学やスポーツ社会学の研究者がシンガポールやオーストラリアの事例に触れながら「スポーツ×移民×ナショナリズム×エスニシティ」論を展開、そしてフロアを含めたクロストークにつなげる。

ところで今年の年次大会は、ハワイ「元年者」150周年祭、そしてブラジル移住110周年祭の興奮と余韻が残る中での開催である。日本移民学会編の著書も出版された。ラウンドテーブルや出版記念企画シンポジウム、そして大会校の企画シンポジウムでも、2018年ならではの、そして名古屋だからこそ生まれた多彩なプログラムをご堪能いただきたい。

大会企画委員長 アンジェロ イシ

第1日目

2018.6.23[Sat]

10:00-11:00

四役会議 (R54)

11:00-12:00

第2回理事会 (R54)

12:00

受付開始 (R棟フラッテンホールロビー)

12:30-14:15

大会シンポジウム～映画上映の部 (R棟フラッテンホール)

【司会】アンジェロ・イシ (武蔵大学)

【上映・舞台挨拶】『サンゴーヨン★サッカー』、『イッボン～完璧な技』

14:30-17:20

大会シンポジウム～パネルディスカッションの部
タイトル：「スポーツ×移民×映像～移民研究はどんなプレイができるか」

【司会】白水繁彦 (駒澤大学)

【報告】宮地克徳 (『サンゴーヨン★サッカー』プロデューサー)「フットボールと映画と多文化共生」、平野勇パウロ (主演)「映画に出演した地域住民の視点から」、エヴァートン・トバセ (『イッボン～完璧な技』監督、ジャーナリスト)「プロの柔術家という夢を追う移民たちの映像」、金明美 (静岡大学)「ナショナリズムを越えるスポーツの可能性と課題：シンガポール在住日本人『移民』のサッカー実践の事例を中心に」、尾崎正峰 (一橋大学)「『文化の手荷物』としてのスポーツが織りなすアマルガム～オーストラリアの移民と『エスニック・ゲーム』としてのサッカー～」

【趣旨説明・コメント】アンジェロ・イシ (武蔵大学)

17:35-18:20

総会 (R棟フラッテンホール)

18:40-20:40

懇親会 (リアンカフェ)

第2日目

2018.6.24[Sun]

9:00-9:30

第3回理事会 (Q棟5階会議室)

9:00

受付開始 (Q棟5階エレベーター前ロビー)

9:30-12:05

自由論題報告 5会場 (詳細は別掲)

12:30-14:30

出版記念企画・ラウンドテーブル 4会場 (詳細は別掲)

14:40-16:10

大会校企画シンポジウム 会場：Q101教室 (Q棟1階)
ハワイ日系移民150周年記念 基調講演

【司会】高木 (北山) 眞理子 (愛知学院大学)

【講演】田中克之（公益財団法人 海外日系人協会理事長）「第 59 回海外日系人大会（ハワイ）と今後の展望」

大会校シンポジウム「研究・教育・地域との連携」

【コーディネーター】浅香幸枝（南山大学）

【講演】山本浩之（名古屋大学）「持続可能な社会実現に向けての日本とブラジルとの共同研究プロジェクト - 森林資源利用科学での事例」

【報告】浅香幸枝と学生（南山大学）「NAP（南山大学アジアプログラム）と LAP（上智大学・南山大学ラテンアメリカプログラム）プログラムにおける事例報告」

【コメンテーター】森茂岳雄（中央大学）

16:20-17:00

第 4 回理事会（Q 棟 5 階会議室）

自由論題報告

A 会場（Q501 教室）		司会：徳永悠、増田直子
大野 聖良（日本学術振興会）	招聘業界における在留資格「興行」の問題構成 ー招聘業界誌『入国ジャーナル』をてがかりにー	
ジョハンナ・ズルエタ（創価大学）	東南アジアにおける沖縄の「トランスナショナル・サラリーマン」 ータイの事例をめぐってー	
玄武岩（北海道大学）	森崎和江の越境する連帯の思想ー植民者二世の〈原罪を葬る旅〉	
B 会場（Q502 教室）		司会：安藤幸、今野裕子
安納 真理子（東京工業大学）	Keeping Traditions Alive: Japanese Performing Arts and Music in Postwar Chicago	
尾上 貴行（天理大学）	日系人の文化活動とニューヨーク社会 ーニューヨーク天理文化協会を事例としてー	
佃 陽子（成城大学）	日本の大衆メディアにおける日系人の表象	
平川 亨（明治大学・院）	日本人墓地からみた移民コミュニティの形成 ーハワイ島コナ地域の日本人墓地の悉皆調査からー	
C 会場（Q503 教室）		司会：板津木綿子、長谷川寿美
中澤 英利子（横浜市立大学・院）	ブラジルに帰国した子どもたちと日系コミュニティ ー連続する移動のなかでー	
名村 優子（立教大学・院）	戦前ブラジルにおける日本人集住地の信仰実態 ーアリアンサ移住地諏訪神社建設事件の検討を通じてー	
根川 幸男（国際日本文化研究センター）	還ってきた少年ー M 氏の復航移民船体験と「還移民」研究の展望	
グスターボ・メイレレス（神田外語大学）	日本本土と沖縄県におけるブラジル人コミュニティの形成過程	
D 会場（Q504 教室）		司会：佐原彩子、永田貴聖
中山 大将（京都大学）	戦後サハリンにおける旧樺太住民慰霊碑等の建立史研究： 樺太移民社会をめぐる複数の〈記憶〉と〈戦後〉	
ル・ルー ブレンダン（帝京大学）	ニッケルと砂糖，金とコーヒー ー日本人出稼ぎ移民とフランスの植民地ー	
宮崎 早季（一橋大学・院）	ハワイ日系人の戦時体験の記憶化を巡る社会運動	
吉見 かおる（名古屋外国語大学）	日米民主委員会（JACD）が戦中戦後の日米社会に訴えたこと ーニューヨークに存在した日系人進歩団体による反戦、 民主化運動の意義とその変遷ー	

安納 恵子 (DePaul University)	シーブルック農場訪問報告—アメリカ大陸 3,000 マイルの横断の旅の果て— 西の強制収容所から東の労働キャンプへ
高橋 萌 (慶応義塾大学・院)	台湾における新移民問題と多文化主義政策の展開
山崎 孝多朗 (京都外国語大学・院)	スペインが抱える移民同化の課題に関する一考察

出版記念企画 (Q501 教室)

『日本移民学会編『日本人と海外移住—移民の歴史・現状・展望』の書評会』

森茂 岳雄 (中央大学)

本書出版の経緯

東 聖子 (近畿大学)

執筆者からの報告①

浅香 幸枝 (南山大学)

執筆者からの報告②

河原 典史 (立命館大学)

評者からのコメント①

細川 周平 (国際日本文化研究センター)

評者からのコメント②

日比 嘉高 (名古屋大学)

ラウンドテーブル A (Q502 教室)

『国立国会図書館の活用—憲政資料室の日系移民関係資料について』

【モデレーター】和泉 真澄 (同志社大学)

「日系移民関係資料の概要等の紹介」

高山善裕 (国立国会図書館)

「国立国会図書館における日系移民資料調査

—早稲田大学人間科学学術院「移住論」ゼミでの活用事例を中心に」

森本 豊富 (早稲田大学)

ラウンドテーブル B (Q503 教室)

『ハワイ元年者 150 周年を考える』

【モデレーター】高木 (北山) 眞理子 (愛知学院大学)

ハワイにおける移民周年祭と元年者移民

白水 繁彦 (駒澤大学)

元年者移民とハワイ到達までの航海

根川 幸男 (国際日本文化研究センター)

元年者を迎えたハワイ王国

目黒 志帆美 (石巻専修大学)

ハワイにおける元年者の足跡と彼らの子孫

高木 (北山) 眞理子 (愛知学院大学)

ラウンドテーブル C (Q504 教室)

『増え続ける『介護移民』—日本の『ニューエスタカマー』の課題とその行方』

【モデレーター】大野 俊 (清泉女子大学)

EPA 介護福祉士の職場定着要因の分析—フィリピン人介護労働者の追跡調査から

高畑 幸 (静岡県立大学)

コスト面から見た外国人介護労働者受入れの課題

坪田 邦夫 (日本農業研究所)

EPA 候補者から介護福祉士資格取得、そして施設幹部へ

—「介護移民」の労働市場参入で変わる各地の介護現場

大野 俊 (清泉女子大学)

ラウンドテーブル D (Q603 教室)

『ドキュメンタリー And Then They Came For Us 上映会&ディスカッション』

【モデレーター】柳澤 幾美 (名古屋外国語大学)

上映

情報提供「フィルムの音楽について」

神田 稔 (Asian Improv aRts 日本通信員 [ボランティア])

コメント「今なぜ収容の問題なのか」

小林 純子 (名古屋外国語大学)

■大会への出欠について

第28回大会、大会懇親会の出欠は、日本移民学会 HP トップページ「日本移民学会第28回年次大会参加フォーム」にて、2018年6月15日までに登録して下さい。 日本移民学会 HP: <http://imingakkai.jp>

■昼食について

- ・6月23日(土)は開催校の食堂、または近辺の飲食店、コンビニをご利用下さい。
- ・6月24日(日)は開催校の食堂が休みです。近辺のコンビニ、飲食店をご利用ください。
- ・会員交流スペースがあります。会員のみなさんの抜き 刷りやチラシなどを置くことができます。

23日(土): 会員交流スペース、クロークともにR棟1階の会議室。

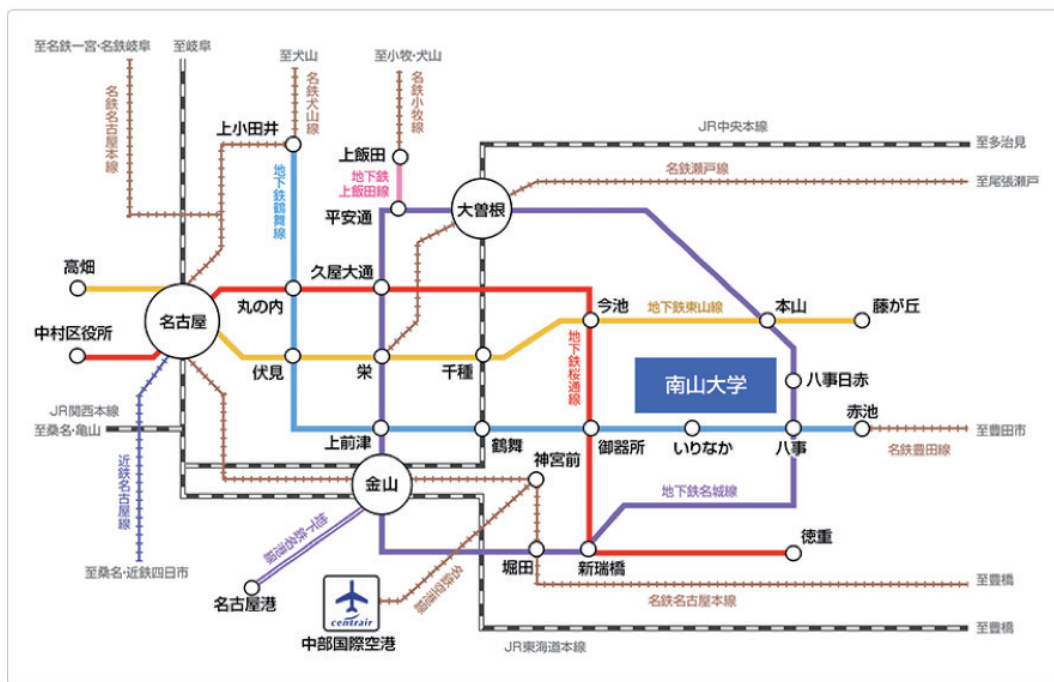
24日(日): 会員交流スペースはQ棟605教室、クロークはQ棟606教室。

- ・会員交流スペースのほか、会場となる各教室内でも飲食可能です。ただし、23日のフラッテンホール内では飲食はできませんので、ご注意ください。

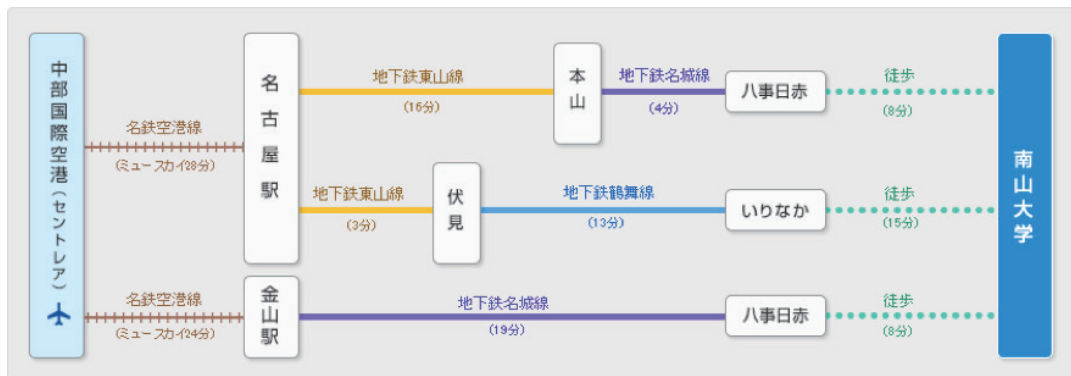
■会場について

HP: <http://www.nanzan-u.ac.jp/Information/access.html>

アクセス:



乗り換えルート:

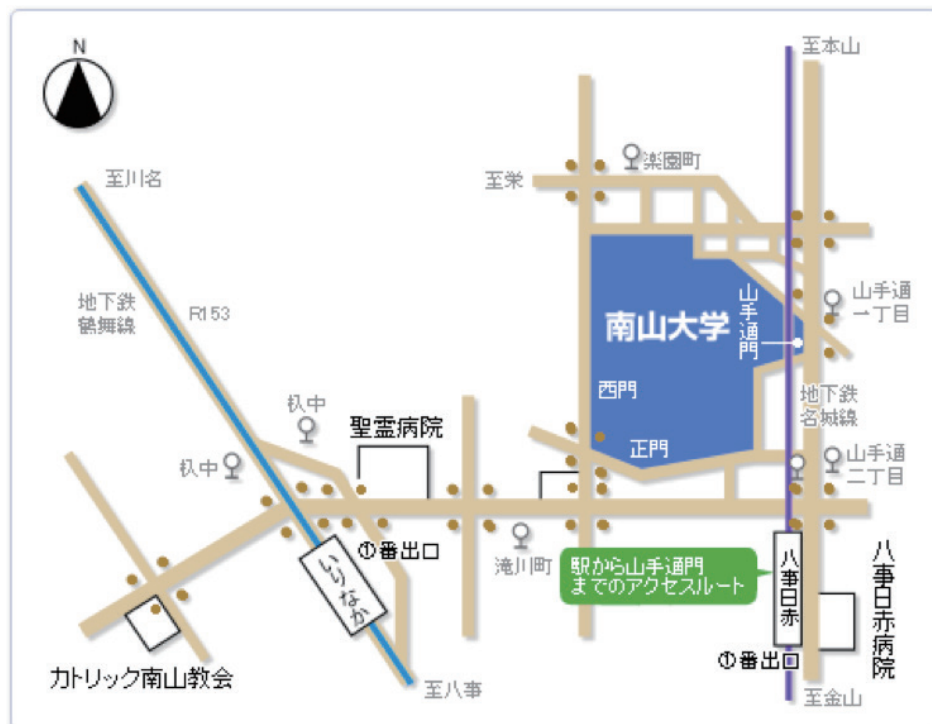


● 大会の1日目と2日目は会場が異なります。

6月23日(土) 会場：R棟 フラッテンホール（正門より左手すぐ）

6月24日(日) 会場：Q棟 5階（正門より直進して奥の右手）

最寄り駅からの行き方：



キャンパスマップ：

